

遠野駅舎の未来を考えるワークショップ報告書



遠野駅舎の未来を考える会
遠野市経営企画部まちづくり再生担当

これまでの活動

遠野駅舎の今後のあり方をみんなで考え、中心市街地の活性化へに結びつけてゆくため活動されました。

平成27年2月9日の「遠野駅舎の未来を考える会」の結成以来、各会議やフォーラムの開催、各団体の駅舎と周辺を盛り上げる活動の機会などに、遠野駅舎への思いと、新たなまちづくりへの思いを共有してきました。



■ 主な活動の記録

月日	内容
平成27年1月23日(金)	遠野駅舎の未来を考える会臨時開催
平成27年2月9日(月)	遠野駅舎の未来を考える会立ち上げ会議
平成27年2月23日(月)	J R盛岡支社へ趣意書を提出
平成27年4月1日(水)	考える会会報「まっちゃんPRESS」第1号発行
平成27年4月30日(木)	遠野駅舎の未来を考える会第2回会議
平成27年5月12日(火)	遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム開催
平成27年5月22日(金)	まちづくりオープンカフェ「しゃべCAFE1」(青年会議所主催)
平成27年7月24日(金)	遠野駅舎の未来を考える会第3回会議 「しゃべCAFÉ4」(青年会議所主催)
平成27年7月30日(木)	ZUMONAビールまつり(後援)
平成27年8月15日(土)	蔵の道ビアフェスティバル2015開催(後援)
平成27年9月5日(土)	成田空港地域共生共栄協議会遠野駅舎視察対応
平成27年10月3日(土)	遠野高等学校同窓会盛岡支部にて遠野駅舎について報告(会長・部長)
平成27年10月10、11日	遠野市産業まつり内で市民アンケート(遠野駅舎の今後について)
平成27年11月30日(月)	遠野駅舎の未来を考える会代表者会議
平成27年12月5日(土)	遠野IC開通記念マラソン※ J R釜石線の利用を推進
平成28年2月3日(水)	平成27年度遠野駅舎の未来を考える会全体会議
平成28年3月15日(火)	第2期遠野市中心市街地活性化基本計画内閣府認定
平成28年3月18日(金)	地方創生加速化交付金交付対象事業の決定 「遠野市中心市街地再生を基軸とした生涯活躍のまちづくりプロジェクト」
平成28年4月13日(金)	ちょい飲み遠野ではしご酒(第7回)
平成28年6月12日(日)	パケツでジギスカン大会(第4回)

月日	内容
平成28年8月3日(水)	地方創生講演会「ごちゃまぜの力」開催(後援)
平成28年8月18日(木)	遠野駅舎の未来を考える会平成28年度第1回会議
平成28年9月26日(月)	J R東日本盛岡支社長ご来遠
平成28年10月8、9日	遠野市産業まつり内で市民アンケート(駅舎と周辺施設機能)
平成28年10月12日(水)	伝承園旧菊池家現地指導にあわせた文化庁調査官の遠野駅見学対応
平成28年10月13日(木)	第1回遠野駅舎の未来を考えるワークショップ開催
平成28年10月28日(金)	第2回遠野駅舎の未来を考えるワークショップ開催
平成28年11月10日(木)	第3回遠野駅舎の未来を考えるワークショップ開催
平成28年11月25日(金)	第4回遠野駅舎の未来を考えるワークショップ開催
平成28年12月8日(木)	第5回遠野駅舎の未来を考えるワークショップ開催
平成28年12月27日(木)	J R盛岡支社年末挨拶
平成29年2月7日(火)	中心市街地再開発プロジェクト説明会
平成29年4月29日(土)	宮守地域活性化センターmm 1「S L 銀河ステーション」オープン
平成29年5月23日(火)	遠野駅舎の未来を考える会代表者会議

【再掲】

○ 遠野駅舎の未来を考える会

- ・ 会議、代表者会議、市民ワークショップの実施
- ・ 会報発行考える会会報「まっちゃんPRESS」発行 No.1～10
- ・ 遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム開催

○ 市民団体の活動

- ・ 遠野商工会女性部のおもてなし活動 ・ S L 銀河おもてなし活動
- ・ パケツでジギスカン大会 ・ ちょい飲み遠野ではしご酒
- ・ まちづくりオープンカフェ「しゃべCAFÉ」(遠野青年会議所)

○ 後援

- ・ 地方創生講演会「ごちゃまぜの力」開催
- ・ ZUMONAビールまつり ・ 蔵の道ビアフェスティバル2015

これまでの議論などを踏まえ、駅舎を核にしたまちづくりのために遠野駅舎が「どんな駅舎・場所であってほしいか」を考えるため、多くの主体や世代で意見を出し合うワークショップを実施しました。

まちづくりに関わる多くの団体や高校生、事業者など31名のメンバーが5回にわたりワークショップに参加。
まちづくりと歴史の中心であった遠野駅舎がどんな場所であってほしいか、大切にしたい価値から考えました。

- 主催 遠野駅舎の未来を考える会
- 事務局 市経営企画部まちづくり再生担当
- メンバー 遠野駅舎の未来を考える会の各構成団体推薦者
一部公募参加者

■参加者構成

- | | | |
|---------------|------------|-----------|
| 商工会 | 青年会議所 | 青年海外協力協会 |
| 観光協会 | 商工会青年部/女性部 | 東北電力営業所 |
| 旅館ホテル生活衛生同業組合 | NPO団体 | 建築士会 |
| 地元商店街各会 | 交通関係 | 遠野テレビ |
| 商業協同組合 | 保育協会 | 遠野高校/緑峰高校 |
| 市区長連 | シルバー人材センター | 駅前地区自治会 |
| 市老連 | 地元企業 | 文化課 |
| 社会福祉協議会 | 金融関係 | 教育委員会 |

■年齢・男女別構成

	10代	20代	30代	40代	50代	60代~	計
男	3	2	9	3	5	1	23
女	1	2	0	1	2	2	8
計	4	4	9	4	7	3	31

ワークショップ全5回参加者 延べ 119名



■第1回 平成28年10月13日(木) 18:30~20:30

- 「思いの共有」
- ・遠野のまちづくりと遠野駅
 - ・遠野駅建設時の資料、これまでの活動
 - ・遠野の価値(好きなところ、将来に残したいこと)

■第2回 平成28年10月28日(金) 18:30~20:30

- 「アイデア出し」
- ・遠野の価値と自分の日常の接点
 - ・日常生活の中から遠野駅活用アイデアを広げる

■第3回 平成28年11月10日(木) 18:30~20:30

- 「アイデア出し」
- ・駅利用者の視点で現状分析と活用法を探る

■第4回 平成28年11月25日(金) 18:30~20:30

- 「アイデアの集約」
- ・駅機能のアイデアを駅周辺機能と照らし合わせる
 - ・アイデアの深掘りと集約

■第5回 平成28年12月8日(木) 18:30~20:30

- 「コンセプト」
- ・ターゲットイメージからのアイデア集約
 - ・将来へ残したい駅舎の姿のコンセプト

駅舎のあり方を探るため、郷土資料や遠野市まちづくり計画などから遠野駅舎の歴史を学びました。

遠野駅舎は遠野のまちづくりの中心であり、
歴史や時代背景、まちの歩みを今に伝える場所。



昭和41年（1966）の駅舎と駅前（※参考）

[駅舎の歴史]

- ・遠野駅舎は、駅の各現場機能を統合した総合駅舎という全国でも珍しい駅だった。
- ・建設線初めての独特なブロック作り。戦中戦後の物資不足の時期ながら「城下町にふさわしい」地域の特性に合わせたデザインで建設しようとつくられた。
- ・昭和25年ごろの建築物で、この規模のブロック造の建物が現存するのは珍しい。
- ・昭和24年当時の産業分布図から、沿線では遠野駅の貨物流通量が突出（釜石は海路）していたこと、当時駅は3倍規模で建設、人員も倍、花巻駅より人員配置は多かった記録がある。
※参考『開廊誌及び釜石線全通誌』（1951）



時代の変化や多様化により失われつつあった地域の個性を守ろうと、城下町遠野の風情に合う様に「遠野らしさ」を大切に整備がすすめられた。
まちの賑わいの中心であり、その歴史を今に伝える場所である。

[駅周辺の整備]

- ・HOPE計画では、歴史を生かしたまちの景観整備が進められた。駅周辺は市民に親しまれた駅舎を中心に、駅前通から周辺の整備が計画された。
- ・中心市街地活性化基本計画(前期)では、ハード面としては駅舎に併せた周辺建築物の景観統一が図られた。ソフト面では多様なニーズにワンストップで対応できるよう、駅周辺に観光・交流・商業の人と情報の機能を集中し、関係組織が集められた。



駅舎やその周辺の機能へのニーズは時代とともに変化してきたが、風情のある駅舎の姿はそのままに、それぞれの時代に必要とされた機能を集約し、多くの情報や人の交流のためによりよい場所をめざしてきた。

駅舎の価値を確認し将来のまちの活性化につながるための活用アイデアを考えていきます。

まちの歩みの中での駅舎の位置づけや駅舎の歴史的な価値、これまでの経緯を共有したうえでワークショップを開始。

将来にわたって大切にしたいと思っている価値が何か、また日常の中にあるニーズを引き出し、既存の機能イメージにとらわれずに活用アイデア出しができるようテーマを設定しました。

遠野の駅

ふと帰ってみたいくなる 遠野
ふと行ってみたいくなる 遠野
銀河鉄道が発着する遠野の駅は
時間と空間がぎっしりと詰まった
素晴らしい駅でありますように

遠野駅舎の未来を考える会 御中
2015年4月30日
福崎町長 嶋田 正義

友好都市兵庫県福崎町から贈られたメッセージ

●ワークショップでのアプローチ

テーマ	ねらい
①本当に大切にしたい価値は何か	まち全体を考えて、本当に大切にしたい遠野の価値は何かを考える。 大切にしたいものを共有した上で駅がどのような場所になってほしいか考える。
②自分の日常生活と駅舎・大切にしたい遠野の価値を結ぶ	遠野の価値を中心市街地内で意識し、日常生活と価値の結びつきを考える。 既存の駅機能にとらわれない発想を広げるアイデア出し。
③駅利用者のターゲット像を複数設定し、駅機能の現状分析からアイデアを導く	具体的なターゲット像から日常生活をイメージし、潜在的な不満＝ニーズを探る。 ニーズの把握からどのような機能が駅舎にあってほしいかアイデア出しをする。
④機能を面配置で考え集約していく	駅舎と周辺との現在ある機能を意識する。 位置や空間イメージからこれまでのアイデア整理を行なう。
⑤ターゲット像からアイデアを集約し、誰にとってどんな場所かをイメージする	グループ毎にターゲットを設定してアイデアを集約し、駅活用コンセプトを導く。

遠野の魅力は・・・ 「歴史と物語を今に伝える、自然景観・建物・人とその営み」



○遠野の好きなところ、将来に残したいもの・こと

自然風景

自然、風景、
自然とのふれあい
田舎

歴史文化

町の歴史、まつり、
郷土芸能、民話、
語り部

人

人、人情、若者、学
校、スポーツ、(歴
史文化)

食

農作物、名物、
食文化、伝統食

建物

歴史のある建造物
(水車、曲り家、町
屋、駅、寺)

○駅周辺で遠野の魅力を探す

【7/11考える会意見から】
「教育」・「教育の歴史」

・歴史を感じる町並みや建物

南部神社、鍋倉山（城跡）、遠野駅、仙台屋、三田屋、仙台屋、三田屋、石町の土壁、大工町通りの統一感ある町並、蔵のある風景、蔵の道ひろば周辺、とおの物語の館周辺、小林商店、来内川の石垣、上組町のタイコ橋、来内側の石垣、宇迦神社、カッパ交番・・・

・自然

鍋倉山、南部神社からの眺め、桜の木、川の流れ（早瀬川、来内川）、川魚の居る川、駅前前の銀杏の木・・・

・人が集う場所、活動

図書館博物館、飲食店、遠野まつり、とびあ、まつりで門打ちをする通り、七夕祭り、市民センター、学校・・・

・食、飲食店

親不孝どおり近辺、駅前周辺など昔からの飲食店、それぞれの行きつけの店、人の集まる場所



グループ毎にまちの魅力を探る

キーワードから見える主なニーズは・・・

- 気軽に集える、長居したくなる場所
- 遠野らしさが詰まった駅舎

- 交流が生まれる賑わいのある場所
- 人・情報・時間がつながる機能の向上



○ターゲット設定からのニーズ把握<キーワード>

駅舎利用者のプロフィールとその行動を想定することによって、どのようなニーズがあるかを推測しキーワードを抽出した。

心配ごと
困りごと

- ・気軽に入れるお店や、自由にくつろげる場所がない。
- ・早い/遅い時間の食事や買い物不便
- ・子どもが遊べる場所がない。
- ・高校生が使えるフリースペースや図書館などが駅周辺にない。若者向けのコンテンツがない。
- ・地域の情報、暮らしの情報、観光情報が不足
- ・電車の本数が少ない、二次交通、運休遅延など交通情報
- ・気温や冬の足元対策
- ・小ロットのお土産などニーズに合致した商品やメニューが少ない

ニーズ

- ・自由に利用できるスペースがほしい
- ・高校生が待ち時間を過ごせる、集える場所がほしい
- ・ゆっくりくつろげる場所がほしい
- ・Iターン者が知り合いをつくれる場所、子育て世代が相談し合える場所がほしい
- ・観光客と住民が交流できる場所
- ・趣味の活動ができる場所

○遠野駅舎の活用アイデア

条件・制限なしのアイデア ■ 遠野産ホップビールや食材・郷土芸能が見れる居酒屋 ■ カッパ淵風銭湯 ■ カッパがいる温泉（カッパ置物・コスプレ市民） ■ 曲り家風ホテル ■ 郷土料理モーニング・ストーブで温めるビン牛乳 ■ エコな薪風呂銭湯 ■ 近所のおばあちゃん保育 ■ 日替わりばあちゃん×駅×（産直+キッチン）×語り部 ■ ランニングスポット ■ 五右衛門風呂 ■ 地酒地ビール立ち飲み屋 ■ スタッフがカッパスタイル ■ 神楽パフォーマンスホテル ■ カッパモニュメント ■ 木工体験 ■ ジンギスカンバーガー・明がらすシェイク

ターゲット別でのアイデア ■ 「地元高校生」駅自体を楽しめる交流の場づくり・一番の思い出の場所、残したい駅No.1 ■ 「電車通勤社会人」気軽に飲食・宿泊できる施設 ■ 「Iターンの子育て女性」多世代が集える保育カフェ ■ 「観光に来た中高年女性」周遊の交通や情報拠点となる駅 ■ 「地域活動に積極的な高齢者」年齢を問わず気兼ねなくのんびり過ごせる場所・デッキのある銭湯

キーワード集約からのアイデア

- ① 年齢を問わず気兼ねなくゆっくりできる駅舎（銭湯、ウッドデッキ等）
- ② 退屈しない場所→楽しい場所「学生、若者のたまり場としての駅舎」（カフェ、図書室等）
- ③ 子育て世代を中心とした多世代交流の場（喫茶店、保育士さんカフェ等）
- ④ 食べる・飲める・泊まれる・遅い時間でも買い物できる遠野型簡易複合施設
- ⑤ 周遊バスの拠点としての駅舎、観光情報や遠野の物産を取り扱うコンビニ機能店舗

ひと、まちの歴史、時間 遠野の未来をつないでいく駅舎—



日常的なにぎわいのある人の集まる場

- 世代を問わず、老いも若きも気軽に集い、住民も観光客も楽しめる駅舎
- 観光客と住民との交流と出会いが生まれる
- 乗客以外にも駅に行きたくなる

人が集う

駅が日常的ににぎわうことで交流が生まれまちと人の元気を創出していく

安心して利用できる環境に人と情報があつまり内外へとつないでいく

遠野駅舎

歴史を伝える

物語性のある100年先にも誇れる駅舎

- 刻んできたまちの歴史と文化がある趣きある駅舎
- 遠野の魅力が詰まった駅舎
- 遠野の世界にひきこまれるまちのエンタランス
- まち、ひと、旅、それぞれの時間と思い出が詰まった人生の節目の場となる駅舎

つながる機能

交通、情報、人、時間の接点として安心な機能

- メインスポットとして各地各場所へつながる遠野の中心であり続ける場所
- 人や情報をつなげる、発信する機能
- 趣がありながら便利さも備えた駅舎
- 高齢者も子どもも安心して使える
- 長い時間居たくなる居心地のよい駅舎

遠野の魅力と歴史が詰まった駅舎が人を惹きつけまちの記憶を将来へつなげていく

中心市街地活性化事業アンケートを実施。駅及び周辺施設での活動の現況とニーズを調査しました。

遠野市中心市街地活性化協議会で行なったアンケートでは、遠野の歴史や文化を大切にしながら住みよくにぎわいのあるまちづくりを目指し、駅舎と駅周辺施設機能、まちづくりへの意識調査を実施。遠野駅舎を中心とした景観への愛着と、人が集える場所づくりへの期待がうかがわれる内容となりました。

実施日 : 平成28年10月8日(土)・9日(日)

会場 : 遠野市産業まつり会場
(遠野蔵の道ひろば)

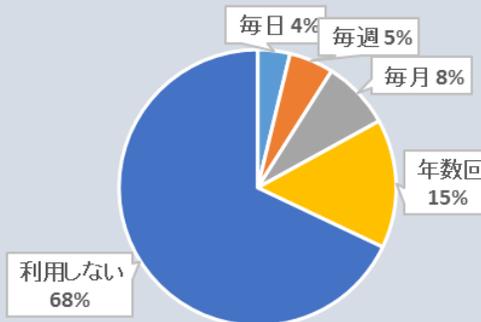
回答者情報 : 回答数 250

性別	男性	84
	女性	138
	無回答	28
	計	250

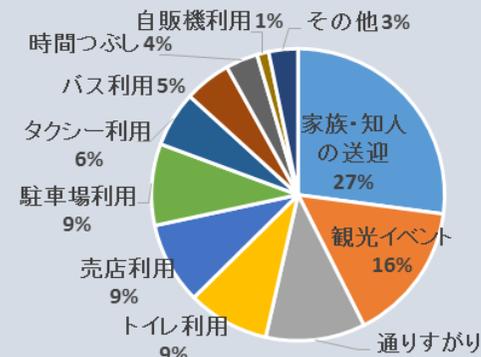
年齢	10代	31
	20代	15
	30代	46
	40代	32
	50代	33
	60代	51
	70代~	31
	無回答	11
	計	250

住まい	市内	203
	市外	36
	無回答	11
	計	250

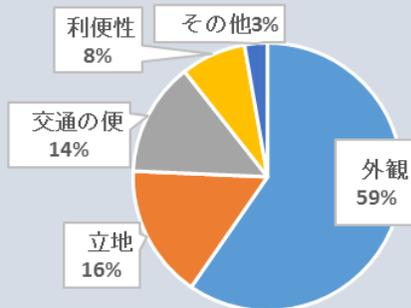
■ 駅および駅前広場を利用するか



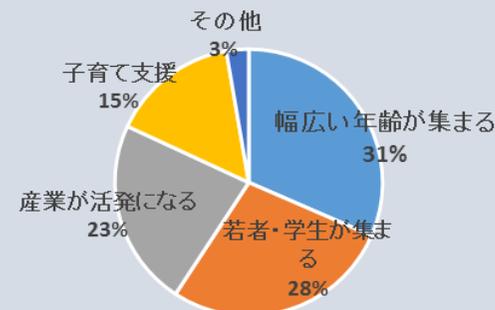
■ 乗降以外の駅の利用方法



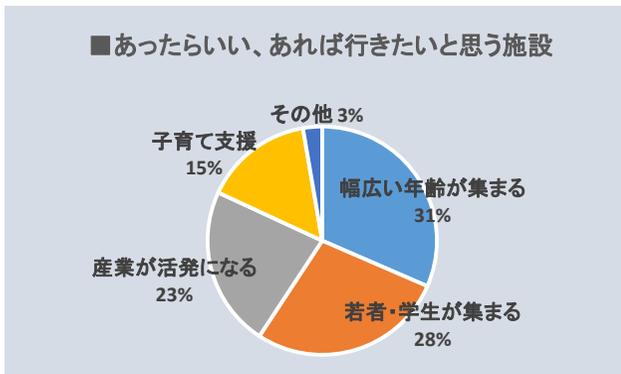
■ 遠野駅の良いところ



■ あったらいい、あれば行きたいと思う施設



中心市街地活性化事業アンケートを実施。駅及び周辺施設での活動の現況とニーズを調査しました。



■ 幅広い年代が利用できる施設

温泉入浴施設	おしゃべりできるフリースペース	カフェ・飲食店	花や紅葉などを楽しむ	娯楽施設	小売店
78	64	48	37	12	11
スポーツ施設	コンビニ	図書館	屋台村	その他	
10	9	7	5	4	

(その他の自由回答)

(選択肢に) プラスカフェ、飲食、入浴施設・カフェ・フリースペースの複合体、上記もろもろ、本+雑貨+カフェの施設、スーパーのフリースペースはさむいので利用したくない

■ 若者が集まる施設

イベントで利用できるスペース	読書や勉強ができる	ネット環境	その他
90	72	52	6

(その他の自由回答)

セミナーハウス、とにかく自由に使える場所、まつり、飲食可のフリースペース

○ワークショップの際に先入観にとらわれずにアイデア出しに取り組めるよう、アンケートの結果は第4回で開示。

○ワークショップのアイデアとアンケート結果が同傾向となっており、自由に集い活動できる場所、ゆったり過ごしながら交流できる場所、気軽に利用できる店舗や情報環境などへの潜在ニーズがあることがうかがわれる。

○乗降客以外でも、駅の立地や利便性、外観を評価し活用を希望する声が多い。

■ 産業が活発になる施設

チャレンジショップ	セミナーなど	レンタルオフィス	産業関係その他	その他
108	55	26	2	6

(その他の自由回答)

駅通りの充実、気軽に入れる店が少ない(コーヒーショップ・ラーメン・そば屋等駅周辺に少ない) 八幡山散歩、ゲームセンター、飲食街の充実、古民家を活用して誰でも気軽に利用できるような行政がつくるより、民間が1-4を作ってくれたらいいなあ

■ 子育て支援施設

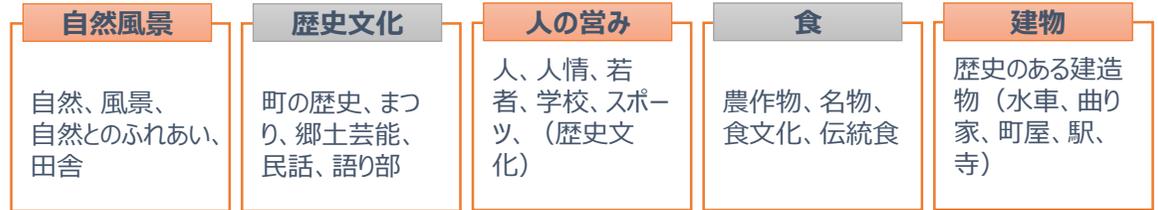
遊具がある公園	室内の遊び場	子育て相談窓口	その他
107	81	22	5

(その他の自由回答)

気軽に母子が集えるカフェ(役所の隣とかじゃなく)、散策路のある公園、子供があそべる公園が少ない、全天候型屋外遊び場、わからない

- 参加者 26名
- 目的 メンバーの交流及び遠野の魅力についての共有
- 内容 ①私の駅の思い出
②遠野といえば？
③遠野の好きなところ、
将来に残したいもの・こと
④今日一番印象に残っていること

遠野の好きなところ将来に残したいもの・こと



KJ法によるキーワード整理の結果どのチームもほぼ共通したカテゴリに分類されました。(別紙参照)
「懐かしさ」や「物語のある風景」など、歴史や文化を伝える風景や人の営みを大切にしていることが共通理解されていることが分かる結果となりました。

内容	
1 開会	
2 会長あいさつ	
3 説明	
①本日の流れ	
②ワークショップの流れ	ワークショップのゴールと全体の流れ
③経過説明	これまでの活動内容、本庁舎WSなどの意見
④駅舎の歴史など	駅舎建設時の背景、周辺整備のコンセプト
休憩	
4 ワークショップ	
①チェックイン	「わたしの駅の思い出」 ・自己紹介代わり・駅を意識するきっかけ
②キーワード出し	「遠野といえば？」 ・アイデア出しの準備運動
③ワーク	「遠野の好きなところ、将来に残したいもの・こと」 ・まちづくりの基礎となる本当に大切にしたい価値がなにかを広い視点から考える
④まとめ	各グループの傾向分析、模造紙にメモ、発表
⑤チェックアウト	今日一番印象に残っていることをひとり一言
5 閉会	次回の予定確認



ワークショップが始めての参加者も積極的に発言いただきました。

【参加者の感想】

・みんな古きよきものが好きなんだと感じました。・遠野の魅力を考える。・いつの間にか意識されなくなっているモノが結構ある!?・どのグループも遠野に対するイメージ、魅力はだいたい同じものを持ち、感じているのが分かりました。・みなさんの思いは近いのかなと感じました。・皆遠野の自然が好きなので自分と同じでうれしかった。・楽しかったです。・遠野を考えるよいきっかけとなった。・遠野は自然風景などが良い所だということが分かったし、なにもないがあるという深いことばとてもよかったです。・遠野にも、学生さん特に将来の有望な若者がいる事を実感しました!!・遠野の人々がつくる自然風景・希望 若い人たちの話を聞くのは楽しいね!!・楽しい時間は早いね!!・若者が必要なんだと思った。・自分が思ったより遠野のことが分かっていない。・「遠野」に対する愛が感じられたワークショップでした。・人と歴史は切り離せない。・皆、遠野の自然が好きなんだと感じた。・皆、思っていること、考えていることはだいたい一緒のようでした。その中で好き嫌いの問題が少しあると思った。・6月から遠野に住んでいるが「人情」たくさんの人にお世話になってます。

- 参加者 23名
- 目的 遠野の価値が日常の中でどこにあるのか考える
自分の日常生活と駅を結びつけて用途に対して
アイデアを広げる
- 内容 ①チェックイン「私の遠野駅の思い出」
②キーワード出し「まちなかにあるもの」
③まちなかにある「遠野の好きなところ、将来
に残したいもの・こと」
④私の1日（1日のタイムスケジュール）
⑤アイディア出し「私の1日×遠野駅」

内容	
開会	
前回の振り返り	情報共有
ワークショップ説明	今回の流れを共有
①チェックイン	「私の遠野駅の思い出」 ・自己紹介がわり・駅をイメージする
②キーワード出し	「まちなかにあるもの」 ・アイデア出しの準備運動
③ワークショップ	「まちなかにある『遠野の好きなところ、将来に残したいもの・こと』」 ・大事に思っているものを中心市街地内で意識し、日常生活と価値の結びつきを考える
④キーワード出し	「私の1日」
⑤共有	「私の1日」
⑥アイデア出し	「私の1日×遠野駅」 ・日常生活と駅を結びつけて発想を広げる
⑦アイデア出し	「私の2日×遠野駅+残したい価値」 ・アイデアに遠野の価値を味付けする
⑧まとめ	グループ発表
⑨チェックアウト	
閉会	

遠野駅舎の活用アイデア キーワード

- 遠野産ホップビールや食材・郷土芸能が見れる居酒屋
- 地酒地ビール立ち飲み屋 ■ 郷土料理モーニング・ストーブで温めるビン牛乳
- カッパ淵風銭湯 ■ カッパがいる温泉（カッパ置物・コスプレ市民） ■ スタッフがカッパスタイル
- エコな薪風呂銭湯 ■ 五右衛門風呂 ■ 曲り家風ホテル
- 近所のおばあちゃん保育 ■ 日替わりばあちゃん×駅×（産直+キッチン）×語り部
- ランニングスポット ■ 神楽パフォーマンスホテル ■ カッパモニュメント ■ 木工体験
- ジンギスカンバーガー・明がらすシェイク

遠野駅の思い出を振り返る導入から自らの駅へのイメージを再確認し、つづけて中心市街地内で遠野の価値をさがすことから周辺機能と日常生活のなかに「大切にしたいもの」がどのくらい関わっているかを意識しました。

アイデアだけでは発想を広げるため実現性などの制約を設けず、駅舎の日常的な賑わいを創出するアイデアにつなげるため、テーマを「誰かのため」ではなく「自分が主体的に利用するため／関わるため」の設定で行いました。

日常生活の時間や空間に、大事にしたい価値や駅を結び付けて考えることで、従来の機能にとらわれず、また遠野らしさも加えたアイデアが多く出されました。



【参加者の感想（抜粋）】

・30年前は遠野駅がお盆や正月にとともにぎやかだった話を聞いてよかった。・駅に人を集めたい（人を集める場所に）・遠野駅は愛されている。・1日の生活から駅利用のアイデアをだしあったこと。・食は盛り上がる。みんな好き。・現実的/非現実的関係なくそれぞれがいろいろな願望があることに気づいた。やっぱりスパがほしい。・みんなの好きな店が同じ・遠野限定メニューアイデアのインパクト

- 参加者 21名
- 目的 遠野駅舎を利用するターゲットについて共有し、活用アイデアを検討する
- 内容 ①チェックイン「理想の休日」
②ライフスタイルアナロジーによる遠野駅舎の活用想定
③遠野駅舎の活用アイデア

内容	
開会	
振り返り	前回の振り返り
説明	
移動	チームわけ発表
①チェックイン	テーマ：理想の休日
説明	ライフスタイルアナロジーについて
②ターゲット	駅利用者进行想定するためのターゲットプロフィール
プロフィールの作成	を完成させる
説明	
③ワーク	ターゲットの生活パターンを想像しアクション（不便さなど）を書き込む。※外部視点でのキーワード
休憩	他のテーブルの内容を見ながら気付いた点を書き足す。休憩後はグループ指定のテーブルに戻り、他の人からの意見を見る。
④キーワードまとめ	区分の再検討、キーワードの多い箇所の振り返り、分析
説明	
⑤企画書作成	分析結果をもとに、コンセプトシートを埋める。
発表	発表 各チーム1分
まとめ・説明	
チェックアウト	今日一番印象に残っていること、ひとりひとこと
閉会	次回の予定確認

「ライフスタイルアナロジー」の手法により、ターゲットプロフィールを詳細に設定することで、駅利用者の生活を具体的に想像しながら、駅機能の現状分析や不便・不満＝ニーズを抽出し、これに対応する活用アイデアを考えました。

ターゲット想定別のアイデア

■地元高校生

駅自体を楽しめる交流の場づくり・一番の思い出の場所、残したい駅No.1
 ・退屈しない場所→楽しい場所「学生、若者のたまり場としての駅舎」
 ・カフェ、図書室等

■地域活動に積極的な高齢者

年齢を問わず気兼ねなくのんびり過ごせる場所
 ・ウッドデッキのある銭湯

■Iターンの子育て女性

子育て世代を中心とした多世代交流の場
 ・喫茶店、保育士さんカフェ等

■電車通勤社会人

遠野型簡易複合施設
 ・食べる・飲める・泊まれる・遅い時間でも買い物できる、気軽に利用できる

■観光に来た中高年女性

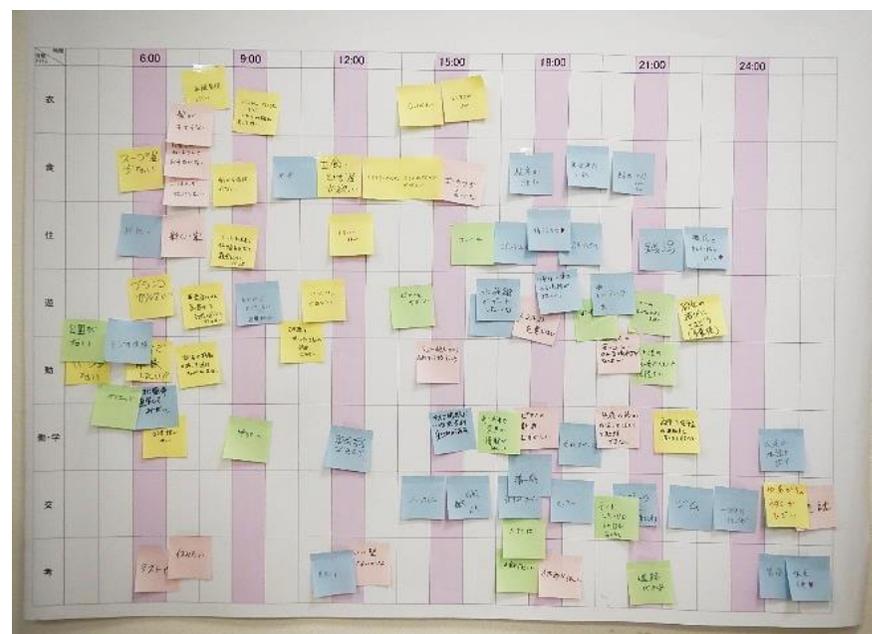
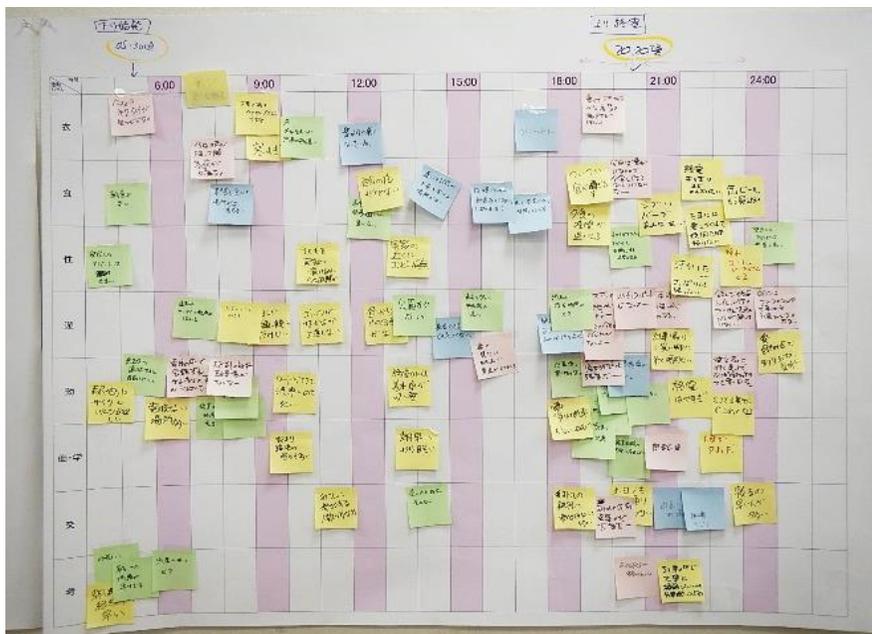
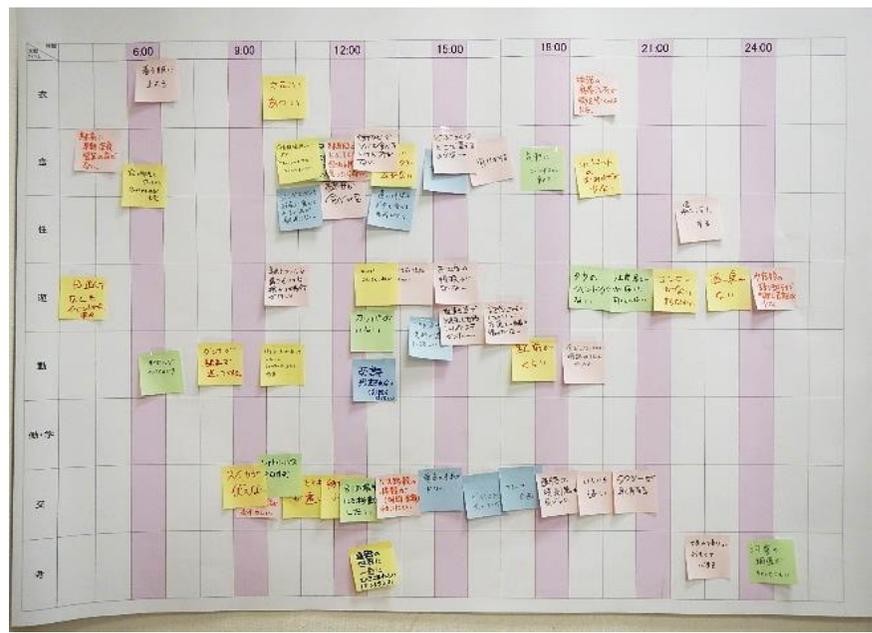
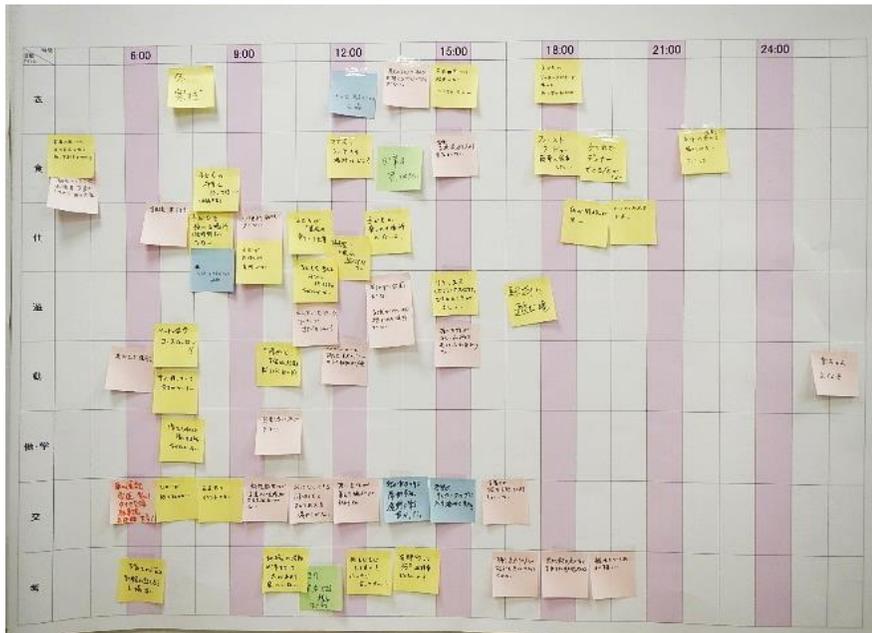
周遊の交通や情報拠点となる駅
 ・観光情報や遠野の物産を取り扱うコンビニ機能店舗

【参加者の感想から】
日本一の駅をつくるのは人ですネ

【参加者の感想から】
日本一の駅というのが一番印象に残った

【参加者の感想から】
駅が色々な人が使う場所になってほしい





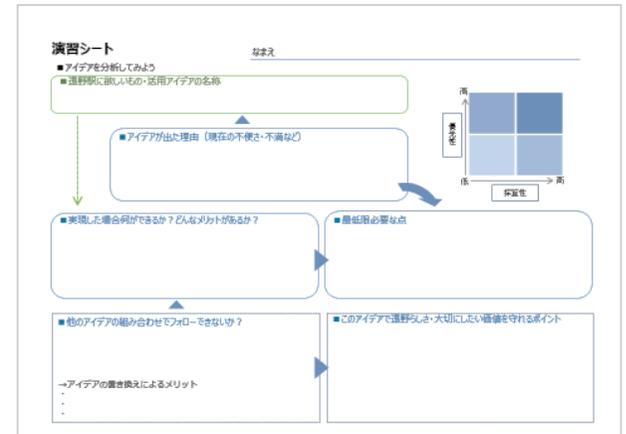
- 参加者 23名
- 目的 これまで広げてきたアイデアを整理する
- 内容 ①チェックイン
②駅周辺白地図によるアイデアの整理
③グループ毎のコンセプトシートの作成

	内容
1 開会	
2 振り返り	
3 説明	
4 チェックイン	テーマ：思わず長居した経験、居心地がよかった場所 ・自分の体験から居心地のいい場所がどんな場所かをイメージし、駅舎へのイメージにつなげる
5 説明	
6 ワーク①	駅舎と駅舎まわりにアイデアを配置してみよう ・位置や空間イメージからこれまでのアイデアの整理を行なう
7 説明	
8 ワーク②	駅舎活用アイデア なぜこれがほしいか？深掘りワーク ・なぜその機能がほしいのかを深く考えることで、本当に必要な範囲を導き出す。 ・既存の資源（既存ストック、商店街、遠野ならではの機能など）を活用できないか探る。
9 休憩	
10 説明	
11 ワーク③	コンセプトシートの作成 ・アイデアをまとめる
12 発表	
13 まとめ・説明	
14 チェックアウト	今日一番印象に残っていること、ひとりひとこと
15 閉会	次回の予定確認

ワーク①では、これまでのアイデアキーワードを駅周辺と照らし合わせながら、駅にあって欲しい機能と駅周辺にあって欲しい機能にわけイメージしました。
ワーク②では、演習シートを利用して、なぜこのアイデアがでたのか理由・原因を深掘りする過程でアイデアの整理を図りました。

■演習シートの流れ（ねらい）

- ①アイデア名称
↑
- ②どうしてこのアイデアが出たか
不満要素（＝ニーズ）を考える
- ③アイデアの実現により得られる
メリットは何か？
↑
- ④メリットの実現のために最低必要
なことはなにかを考える
- ⑤既存の資源を活用してアイデアの
実現ができないか考える



演習シートでアイデアを分析



＜参考資料＞キーワードの中間まとめ

遠野の好きなところ、将来に残したいもの・こと

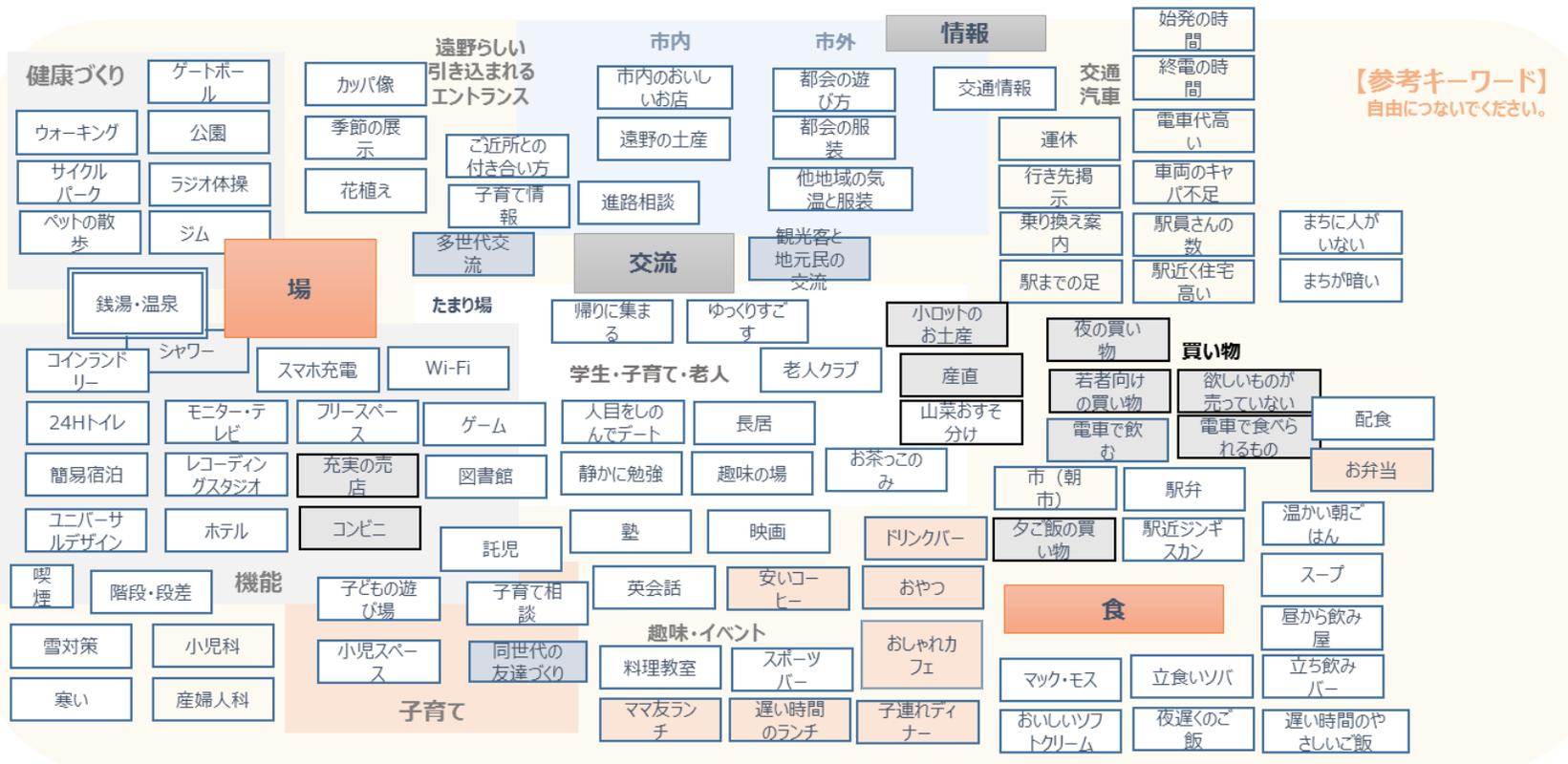
自然風景 自然、風景、自然とのふれあい田舎	歴史文化 町の歴史、まつり、郷土芸能、民話、語り部	人 人、人情、若者、学校、スポーツ、(歴史文化)	食 農作物、名物、食文化、伝統食	建物 歴史のある建造物(水車、曲り家、町屋、駅、寺)
---------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	----------------------------	--------------------------------------

これまでのアイデアやキーワード



遠野駅舎の活用アイデア キーワード

制限なしアイデア ■遠野産ホップビールや食材・郷土芸能が見れる居酒屋 ■カバ淵風銭湯 ■カッパがいる温泉(カッパ置物・コスプレ市民) ■曲り家風ホテル ■郷土料理モーニング・ストーブで温めるピン牛乳 ■エコな新風呂銭湯 ■近所のおばあちゃん保育 ■日替わりおばあちゃん×駅×(産直+キッチン) ×語り部 ■ランニングスポット ■五右衛門風呂 ■地酒地ビール立ち飲み屋 ■スタッフがカッパスタイル ■神楽パフォーマンスホテル ■カッパモニュメント ■木工体験 ■ジンギスカンバーガー・明がらすシェイク	ターゲット別のアイデア ■「地元高校生」駅自体を楽しめる交流の場づくり・一番の思い出の場所、残したい駅 No.1 ■「電車通勤社会人」気軽に飲食・宿泊できる施設 ■「Iターンの子育て女性」多世代が集える保育カフェ ■「観光に来た中高年女性」周遊の交通や情報拠点となる駅 ■「地域活動に積極的な高齢者」年齢を問わず気兼ねなくのんびり過ごせる場所・デッキのある銭湯
---	--



【参考キーワード】自由につないでください。

コンセプトシート案の一部紹介

遠野駅の欲しいもの活用アイデアの名称	アイデアが出た理由 (現在の不便さ・不満など)	実現した場合のメリット	最低限必要な点	他のアイデアの組み合わせでフォローできないか	このアイデアで遠野らしさや価値を守るポイント
宿泊できる複合施設	・男性向けの施設が欲しい ・時間（電車）に縛られない	・長い時間遠野に滞在できる	・安い ・気軽 ・ひとりで利用しやすい	曲り家、銭湯、Wi-Fi、伝統芸能	・人とのふれあい ・曲り家 ・文化
コンビニ+お土産品	・夜8時以降空いている店がない為 ・トイレを使える ・品揃え	・駅周辺に来る人が増える ・チェーン店でない遠野らしさを出す ・何時でも買える ・支払い等が24時間できる ・チケットをとれる ・高校生が帰りにパンやジュースを買える	・午前5時～午前3時 ・トイレを開ける ・日用品・学生向け文具・飲み会向け体に優しいもの ・災害時に電池・水を買える ・飲食店等案内できる人 ・観光客が時間不定期で遠野の特産物を買いたい物できる ・駐車場が必要	既存の建物を利用する（旅の蔵の時間別シェアなど） 特産ソフトクリーム、ドリンクバー、おやつ、駅弁（ジンギスカン弁当）、	・特産物の利用 ・あるものを活かす、既存のものを大切に活用する遠野のやり方ができる
コーヒーショップ&Wi-Fi	遠野駅に降りた観光客に遠野の情報を提供する（効率よく・手軽に）	手持ちのスマホタブレットを使い、最新の遠野情報が手に入る。コーヒーを飲みながら観光プランを練る+市民も活用	・Wi-Fi環境 ・コーヒー（自販機も可）※でもレギュラー希望	ドリンクバー、ファーストフード店、スマホ充電、フリースペース	・ご当地バーガー ・遠野情報+テレビ
ネットカフェ	Wi-Fiスポット、たまり場がほしい	交遊の場になる 手軽に長居出来る 待ち時間をつぶせる	Wi-Fi スペース（机と椅子） 気軽さ、手軽さ	ドリンクバー、Wi-Fi、机と椅子、モニター	机と椅子など者を遠野独自のものにする。 カップ・ジンギスカン・SL、半分くらい古民家風
誰でもカフェいろいろばた	くつろげない、自由に使えるスペースがない 世代間交流できる場所がない	様々な年代、同世代の遠野らしいあたたかな雰囲気の間、新しい遠野のシンボル	空間、和室、座れる場所（畳）、机・椅子	自習室、図書館、プレールーム、立ち食いそば、軽食、古民家活用	郷土食、人とのふれあい、囲炉裏など今の駅舎が残る
24hトイレ	始発～終電の時間しか使えない	飲んだときの心配なし、高速バス利用時間に使用、トイレがきれいだと駅が使いやすくなる	・飲み屋さんの営業時間くらいはあいてほしい ・洋式（観光客、酔っ払いに必須）	子育て（授乳室、オムツ替え）→家族連れにやさしい	子育てしやすい 観光客にやさしい
看板（よりわかりやすく）	交番やすずらん振興会事務所に観光協会の場所を聞きに来る	よりスムーズに安心して行動	今の看板に目に付きやすいものをつける（かりんちゃんなど）、色をつける	観光案内できる人を駅に置く	物でなく人と人とのふれあいが出来る。遠野の人と触れ合っ て人情をしまおう

- 参加者 26名
- 目的 これまでのアイデアを踏まえて、駅舎がどうい場所であってほしいかコンセプトをまとめる
- 内容
 - ①ワークショップで一番印象に残っているアイデア・言葉
 - ②メインターゲット設定によるアイデアとコンセプトの整理
 - ③キャッチコピーを考える
 - ④「将来に残したい遠野駅舎の姿」を考える

	内容
1:開会	
2:説明	
3:チェックイン	これまでのワークショップでいちばん印象に残っているアイデア・言葉 ・これまでの対話を思い出すことで、個人でも振り返りを行なう。
4:説明	
5:ワーク①	演習シートによるコンセプト案作成 ・ターゲット選択によりアイデアを絞りやすくする ・メインターゲット向けに絞るとフォローできるサブターゲットも明確になる
6:説明	例示
7:ワーク②	・選んだ要素からコンセプトを導き出す。 ・「誰が」「何ができる」「何のための」というストーリーを意識しアイデアをまとめる。
8:休憩	
9:説明	
10:ワーク③	キャッチコピーを考え、コンセプトを明確に表現する
11:発表	発表 各チーム1分
12:説明	
13:ワーク④	「将来に残したい遠野駅舎の姿」 全ワークショップを振り返り、駅舎がどうなって欲しいか一言で表現
14:まとめ・説明	
15:閉会	

演習シートにより、①誰が何ができるどんな場所か ②メイン/サブターゲット ③種別に分類したこれまでのアイデアキーワード（機能・要素）をグループで話し合いながら選択し、駅舎がどうい場所になって欲しいかのコンセプトをまとめました。

ターゲットに対する機能設定からの具体案については、グループ内でもまとめきれないほどたくさんの参加者の思いあふれるアイデアがだされました。

今回のターゲット別から導いたコンセプトと、これまでのワークショップを振り返りながらのそれぞれの発表により、「将来に残したい遠野駅舎の姿」のコンセプトキーワードがまとめられました。

◎「将来に残したい遠野駅舎の姿」のコンセプトキーワード

【人】

人が集うにぎわいのある駅

- ・各世代の人が集える 老いも若きも気軽に行ける・楽しめる
- ・乗客以外にも駅に行きたくなる
- ・観光客との交流が生まれ出会いがある

【外観・景観】

100年先にも誇れる駅舎

- ・刻んできたまちの歴史と文化がある趣きある駅舎
- ・遠野の魅力が詰まった駅舎
- ・人生の節目の思い出の場となる駅舎

【機能】

遠野の中心

- ・遠野駅からつながる情報発信
- ・便利で居心地の良い場所
- ・どんな人でも安心して集う駅舎



Aシート

■誰が何を出来る、どんな場所？

- 市民が楽しめる気配にゆっくりできる「たまり場」
- 市民が楽しかった「まちよっこ」の便利から「時間」が生まれる場所
- 住民も旅人も、人や情報が交流し、安心が生まれる場所。
- 「遠野」の歴史文化に引き込まれるランドマーク(玄関口)→まちの心と光る星
- 「遠野」のまちの歴史文化を将来に伝えるランドマーク(目印)

■ターゲット メイン サブ

学生	子育て世代	社会人	観光客	高齢者
----	-------	-----	-----	-----

場	フリースペース	おしゃれカフェ	静かな個室	オフィス	雑居				
居心地	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ
通信	Wi-Fi	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電
学び・集客	読書	読書	読書	読書	読書	読書	読書	読書	読書
遊び・集客	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ
サービス機能	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間
健康その他	健康	健康	健康	健康	健康	健康	健康	健康	健康
情報	情報	情報	情報	情報	情報	情報	情報	情報	情報
食	食	食	食	食	食	食	食	食	食
買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物
外観・周辺	外観	外観	外観	外観	外観	外観	外観	外観	外観
遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ



Bシート

場	
居心地	
通信	
学び・集客	
遊び・集客	
サービス機能	
健康その他	
情報	
食	
買い物	
外観・周辺	
遠野らしさ	

■演習シートの流れ

- ①誰が何をできるどんな場所か、テーマ選択
- ②学生・子育て世代・社会人・観光客・高齢者のキーワードから、メイン/サブターゲットを選択
- ③これまでのアイデアキーワードを「場」「居心地」「集客」「食」「買い物」「情報」「周辺機能」「遠野らしさ」などにわけ、ターゲットに対してどの要素をもちこむか考える。
- ④選択内容からコンセプトを導き出す。

■誰が何を出来る、どんな場所？

- 市民が楽しめる気配にゆっくりできる「たまり場」
- 市民が楽しかった「まちよっこ」の便利から「時間」が生まれる場所
- 住民も旅人も、人や情報が交流し、安心が生まれる場所。
- 「遠野」の歴史文化に引き込まれるランドマーク(玄関口)→まちの心と光る星
- 「遠野」のまちの歴史文化を将来に伝えるランドマーク(目印)

■ターゲット **メイン** サブ

学生	子育て世代	社会人	観光客	高齢者
----	-------	-----	------------	-----

場	フリースペース	おしゃれカフェ	静かな個室	オフィス	雑居				
居心地	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ	おしゃれ
通信	Wi-Fi	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電	スマホ充電
学び・集客	読書	読書	読書	読書	読書	読書	読書	読書	読書
遊び・集客	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ	カラオケ
サービス機能	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間
健康その他	健康	健康	健康	健康	健康	健康	健康	健康	健康
情報	情報	情報	情報	情報	情報	情報	情報	情報	情報
食	食	食	食	食	食	食	食	食	食
買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物	買い物
外観・周辺	外観	外観	外観	外観	外観	外観	外観	外観	外観
遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ	遠野らしさ



メイン: **観光客** サブ: **学生**

場	フリースペース、たまり場
居心地	24時間、手軽に飲食
通信	24時間Wi-Fi、スマホ充電
学び・集客	遠野、学生に合わせた図書
遊び・集客	カラオケ、ミニライブ
サービス機能	簡易宿泊(1泊2泊)
健康その他	
情報	
食	
買い物	カフェ
外観・周辺	カフェ
遠野らしさ	駅舎の趣

敷いた他商品に**観光客**、**学生**、**市民**が対して**新しい交流**が生まれる。
 フリースペースには、**当番**を置き、**観光客**と**会話**ができるように交流はできる。
学生にも**読書**が楽しめば、**学生の遠野**が生まれる。

○コンセプトシートから

- ・フリースペース「遠野のとまり木」～カッパは居ませんが人がいます～
- ・高齢者が便利に利用できる駅舎 子育て世代も多世代に集える
- ・銀河健康ライン遠野駅
- ・今持つ駅舎の趣を大事に、駅舎としての本来の機能を強化しつつやる気のある人がチャレンジできる安く借りられるフリースペース
- ・遠野へ来た観光客がのんびりゆったりじっくり楽しめる駅舎 時間(とき)を忘れられる遠野駅
- ・日本一ほっとできる駅
- 訪れる人が心も体もほっこり元気になり遠野の魅力アップ
- 市民も観光客もビジネスマンも安らぎを得られる心地よい場
- ・既存の乗客・市民以外の新しいターゲット。観光目的でも利用する。食を通して誰でも利用できるスペースに。
- 遠野らしさは市民一人ひとりが遠野らしさの一部でありコミュニケーションの場となる。
- ・自然エネルギーを市民で創り出し、PRし、体験する駅舎(エコな新風呂)
- ・高齢者が安心して健康的に(風呂、カラオケ、酒)はしゃげる駅舎
- ・高齢者が汽車に乗って駅に集合(カラオケ、おしゃれカフェ、タブレットもWi-Fiで、看護師常駐で安心、各お店が情報持込クーポンもあり)
- 駅舎の趣で昔懐かしい駅に笑顔あり涙あり
- ・観光客(特に海外)が遠野観光をしたあと仲間同士でおしゃべりしながら「こびる」を食べて交流と思い出づくり。
- SNSに写真をアップするための拠点となる場所「えきちやekicha」+激安バックパッカー向け簡易宿泊

遠野へ来た観光客がのんびりゆったりじっくり楽しめる駅舎

客石額、バスなどを利用して遠野へ来た人、車で来た人、とらぎを助けて、おしゃべりに誘って。遠野らしさを伝える。

・広いスペースで待つ和室(待合・休憩所)で足休め、足湯も、十分遠野を楽しめる!

・遠野、赤土の土壁、木造、ミニライブ、ミニライブ。

・観光に関する情報収集しやすく、万全の体制で遠野らしさを伝える。

・どこか食べたかったら? 遠野らしさ。

大型テレビで遠野の情報を流して遠野の風景、名所、カフェなど遠野らしさをPR → 遠野をよりよく知ってもらう、行きたい場所を知らせる。

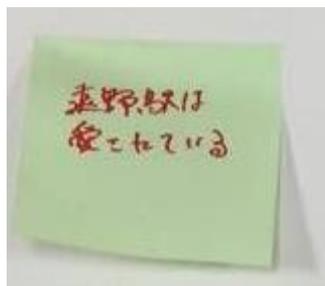
Wi-Fi、充電ができることで、中々、遠野らしさを伝える → 遠野に関する情報収集の拠点となる人による発信を促す。

遠野の持つストーリーが伝わる駅舎を印象づけること、駅舎の歴史を伝えること、遠野らしさを伝えること。

コンセプトまとめの例

将来へ残したい遠野駅舎の姿(キーワード)

人	外観・景観	機能
<p>A</p> <p>市民が集える 来た人が帰りがたくなる 常連客が居る 観光客を移住者に 遠野市内外誰でも利用できる 遠野人と触れ合える 楽しく人が集う 乗客以外にも駅に行きたくなる</p>	<p>刻んできた歴史を感じられる賑わう鉄道駅 文化の薫りと人の往来が感じられる遠野駅 遠野(歴史)とふれあえる駅舎 人生の節目の風景に残る遠野駅 懐かしい旅情が感じられる遠野駅 降り立ったときにゆるやかな時の流れが感じられる遠野駅 旅立ちのわくわくが感じられる遠野駅 映画のロケ地になるような駅舎 観光客にインパクトを与え続ける駅舎</p>	<p>バリアフリーでどんな人でも安心して集う駅舎 遠野や釜石線やふるさとの駅をテーマに歌が聴こえる駅舎 エコーでスローな生活文化体験</p>
<p>B</p> <p>遠野の市民に愛される駅舎 老いも若きも気軽にに行ける駅舎(旧マルカン食堂のイメージ) 子どもも高齢者も楽しめる駅舎 市民とヨソモノ、子どもから大人まで交流できる場 24h色々な人が集える(利用できる、賑わう) 出会いが生まれる場 賑わいのある駅舎 人の姿があること 帰ってきた人の笑顔 みんなの笑顔 駅から見送る姿</p>	<p>100年先にも誇れる駅舎 趣きある駅舎外観 今の駅舎 あすもあ・旅の蔵、大工町に通じたイメージ駅 ぬくもりのある駅(木材など) 釜石線</p>	<p>世界にひとつしかないまっごり空間 遠野の中心で居続けること 遠野のメインスポットであること 遠野駅から各地・各場所へつなげる</p>
<p>C</p> <p>移動手段ではなくても行ってみたいと思える場所 市外の人が行ってみたいと思える場所 各世代の人たちが集える 誰もが愛する場所 人があつまる駅 人が集まる駅者 活気のある 笑顔あふれる 観光客であふれる駅舎 観光の中心シンボル</p>	<p>遠野の全てがある駅 遠野の魅力が詰まった駅舎 郷愁を感じる駅舎 趣のある駅舎</p>	<p>子育てができる駅 便利な駅舎</p>
<p>D</p> <p>若い人たちやお年寄りがたくさん訪れる駅 “人”が集まる駅舎 たくさんの方が集まる遠野駅 にぎわいのあるふるさと 人がにぎわう駅舎 ただの箱ではなく人が集まる遠野駅 にぎやかな駅</p>	<p>遠野らしい外観 市内に建物は数多くありますが最後まで残っている駅舎 遠野の発展を見守ってきた駅をそのままの姿で</p>	<p>趣はあるがサービスは最新 情報を発信する駅舎 遠野の情報発信できる場所 居心地のよい駅舎 誰にとってもよいと感じる駅 長い時間いたくなる場所</p>



遠野駅は愛されている